



校長室だより

八代市立八代小学校
校長 村嶋 博史



学校教育目標「自ら学ぶ子供」

R6,6,25 No,15

八代小ホームページ

全校集会（校長講話）を行いました

6月19日（水）の午後から、体育館で「全校集会」（校長講話）を行いました。

今年度2回目の校長講話は、「心のきずなを深める月間」にちなんで、「いじめの矢と心」という話をしました。子供たちに視覚的にも感じてほしいと思い、プレゼンテーションソフトを活用し、「いじめ防止」をうたったえました。



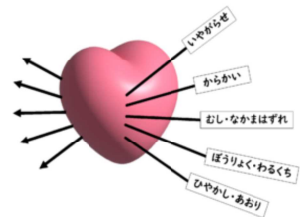
「いじめられた人の心はどうなるのだろうか？」と話し、次から次へ「いじめの矢」が刺さっていく様子を見せた時の子供たちの表情はどんどん沈んでいきました。

そして、「このようにいじめの矢が刺さった人はどうなると思いますか？」の問いかけには、「悲しい、辛い、寂しい、ひとりぼっちになる、家から出られなくなる、人と話せなくなる、学校に行けなくなる、生きるのが嫌になる」など多くの意見が聞かれました。

「どうしたらこのいじめの矢を抜くことができるのだろうか？」の問いかけには、ここでも「寄り添う、助ける、支える、いじめた人に謝らせる、先生に伝える」などの多くの意見が聞かれました。



最後に、「いじめの矢」は抜けても、開いた穴は簡単にはふさがらない。一生残ることもある。だから、いじめは絶対にやってはいけない。「いじめをしない、させない、ゆるさない八代小にみんなの力でしよう」そして、「八代小からいじめを本気でなくそう」とうたって終わりました。



子供たちは、背筋を伸ばし真剣に話を聴いたり、意見を述べたりしてその態度はとてもよかったです。学級に帰った子供たちは、振り返りシートに感じたことや気付いたこと、心に誓ったこと、また、八代小からいじめをなくすために、これから自分がやるべきことを考えて記しました。

学校運営協議会を開催しました

6月20日（木）の午後、「コミュニティ・スクール『学校運営協議会』第1回会議」を会長の濱崎様をはじめ、11人の委員の皆様にご出席いただき開催しました。（委員総数は13人です）

会では、委嘱状交付や国版コミュニティ・スクールに係る概要説明等につき、今年度の本校の教育方針についてご説明させていただきました。その後の意見交換を通して、教育方針に対するご承認をいただきましたので、今後力強く推進して参ります。

今後も「地域と共にある学校」「社会総掛かりでの子育て」の実現に向け、学校運営協議会の委員の皆様とともに進めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



地域の方から花の苗をいただきました

先日、地域の方から、マリーゴールド、センニチコウ、ヒャクニチソウの花の苗をたくさん寄贈していただきました。そして、さっそく、環境委員会の子供たちや手伝いに来た子供たちが、植え付け方を習いながら一緒に花壇に植え付けました。最後に、子供たちが「ありがとうございました」とお礼の言葉を述べた際、「この中から一人でも花好きが出てくると嬉しいです」と笑顔で返されました。

学校でも水かけや除草作業等の花の世話を通した勤労奉仕の心や、きれいな花を見てきれいと思える豊かな心を育てていきたいと思っています。ありがとうございました。

